



2003年9月1日発行
 発行人：堺 充廣
 発行所：神戸市中央区海岸通 8
 神港ビルヂング 5 階 509
 TEL/FAX：078-393-0050
 (TEL・FAXとも同じ番号です。)
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>
 編集：堀 友子・八巻 啓郎

『お帰りなさい。瀬戸雄三先輩！』

神戸慶應倶楽部会長 和田憲昌

久しぶりに、倶楽部に緊張が走り、高揚した雰囲気が増えるのを全身で感じました。

なにをもて、かくも人は場を創ることができるのか・・・、改めて先輩の偉大さに感銘を受けました。嬉しくて、嬉しくて小生も心が熱くなりました。

「お帰りなさい、瀬戸雄三先輩！」倶楽部会員一同、鶴首してお待ちしておりました。



瀬戸雄三氏

先輩はトップからどん底に落ちた会社を再びトップランナーへと蘇らせ、名実ともに世界のリーディング・カンパニーに育て上げられました。

地獄を天国に変えた男、率先垂範の人、気概の経営者……。その半世紀におよぶ偉業と生き方を讃える尊称は枚挙に暇がありません。

泥をかぶっても、まず自らが実践するという姿勢、そして瀬戸イズムの礎である「感動の共有」は、日本の数多の経営者に大きな影響を与えられました。

小生も先輩を人生の師と仰ぐ一人でございますが、何よりも小生が先輩から学んだことは、「当たり前前のことを、当たり前前に粛々とする」ということです。それは、今の私の経営哲学であり、生き方の基本となっております。

今、日本全体に底知れぬ不安が蔓延しております。壮年世代の喪失感、若い世代の無力感……、

老若男女すべての世代が自信喪失という病に冒されています。

今ほど、瀬戸先輩の力強いメッセージを日本が必要としている時はないと思います。

遠大な夢を持ち、その夢に向けて一直線に生きてこられた先輩の哲学と思想の中にごそ、日本を蘇らせるエネルギーが脈打っていると小生は信じております。

明治の偉大な啓蒙家、塾祖福澤諭吉先生の正統なる継承者のお一人として、私たちに遅く生きるためのメルクマールを与えていただきたいのです。特に、次代を担う世代に生きる喜びと勇気を与えていただきたいと心からお願い申し上げます。

神戸慶應倶楽部へのもたのご出席を、心よりお待ちしております。



(写真提供：K L A 会員下岡恵子さん)

2003年8月21日(木) 18:30

会場：ホテルモントレ神戸

神戸の鉄道史をたどれば（その三）

市電・山陽電車・神有電車の開業

市居 嘉雄（昭二十九経）



開業当時の新聞広告。阪神電車の接続を強調している。

明治四十三年（一九一〇）四月に神戸市電の前身である神戸電気鉄道が営業を開始した。市街地の人口が約四十一万の時代である。まず春日野道 兵庫駅前間が開通した。143・5センチの標準軌である。大正二年にこの鉄道会社は神戸電灯と合併して神戸電気会社となり、滝道 熊内一丁目間の布引線のあと兵庫線や平野線も開通した。翌年から神戸電灯が経営し、大正六年（一九一七）八月からは神戸市電気局が運営に当たり市電となった。

一方、眼を神戸の西部に転じると、兵庫電気軌道会社が兵庫 須磨間を明治四十三年に開業した。営業不振のために当初計画の明石への開通は、七年後の大正六年になってからであった。兵庫駅は省線兵庫駅の北側に、そして明石駅は省線明石駅前から南折し明石港の近くに設けられた。また、舞子付近では松林の風致保存のため線路

を蛇行させた。

明石 姫時間では複数の鉄道が競願と統合を繰り返す中で、神戸姫路電気鉄道が大正十二年（一九一三）八月に旅客営業を開始した。この神姫電鉄は兵庫電軌が路面電車スタイルであるのと異なり、専用軌道を行った。両社の沿線は山陽本線沿線よりも人口が多く、駅の数も数倍あったから、速度では劣るものの乗客には便利になったといえる。

兵庫電軌と神姫電鉄が結びつくのは、宇治川電気（関西電力の前身）の働きかけによる。第一次大戦後の不況到来で電力需要が低迷し、電力会社は大口需要者の電鉄会社を傘下に引き込もうと努力していた。かくて大正十五年に両社はそれぞれ宇治川電気と合併契約し、しばらく「宇治電」の愛称で呼ばれた。両社はいずれも標準軌ながら設備・電圧など種々のくい違いを解決せねばならず、兵庫姫路間の直通運転が開始されたのは昭和三年八月になってからである。

神戸市を起終点とする民営鉄道が相互乗り入れて連絡する構想は、古く大正時代に阪神電車が市電に乗り入れを計画したときからの夢であり、山陽電鉄も兵庫電軌の時代、大正八年から地下鉄による連絡計画を

持っていた。このような夢が実現したのはずっと後世になってからのことである。

次に北部の有馬方面へのルートのことに移る。明治三十九年（一九〇六）に阪急電鉄の前身たる箕面有馬電気軌道は大阪梅田 宝塚 有馬間の特許を得たが、結局宝塚までとなった。迂回路だが官鉄福知山線の三田から有馬線が大正四年に開通した（昭和十八年休業）。

大正十二年に免許を得た神戸有馬電気鉄道は神有電車の愛称で呼ばれ、106・7センチの狭軌であった。当初のルートは天王越の有馬街道を経て上三条町をターミナルとする計画であったが、急勾配による難工事が予想されたため取止め、菊水山を迂回して湊川の旧河川地にターミナルを設けることにした。

同社は金融恐慌下に割高な工事費ながら、湊川 電鉄有馬（現有馬温泉）間および唐櫃（現有馬口） 三田間を昭和三年（一九一八）に開通にこぎつけた。しかし、当時この沿線は人口急増の見込みが薄く、しばらくは経営の苦しい状態が続いた。

六甲ケーブルが六甲越有馬鉄道の社名により昭和七年に開業した。（次号に続く）

会員だより

ヨーロッパアルプスの山歩き

浅沼 清之 (昭 36 経)

7月末から2週間ほど、ゼミOB会のメンバー5人で、フランスアルプスの、ヴァノアーズ山群やエクラン山群の国立公園を、レンタカーで移動しながら、山歩きと高山植物を、楽しんでまいりました。

フランスアルプスというと、日本ではシャモニー・モンブランのイメージが強すぎますが、モンブラン山群から南に向かって、地中海までのびるエリアには、ヴァノアーズ・エクランという二つの国立公園の周辺に、荒々しい岩山、雄大な氷河、そして高山植物の花々が咲く、スケールの大きい山岳地帯が広がっています。懸垂氷河をバックに、伝統的な木と石の山小屋の集落や、バロック様式の教会、牧草地、森林、そして滝や湖の美しい姿を、堪能することができます。峠を越えた谷同士の連絡が、難しいため、村ごとの独自の文化が、形成されているのも興味深く、開発が遅れて今でものどかな農村景観が色濃く残っています。この山岳地帯を訪ねるためには、公共交通の便があまり良くないため、レンタカーがもっとも効率的と思われる。パリのリヨン駅からTGVに乗って、シャンベリー駅まで行き、駅前でレンタカーを借りて、ハイキングコースのベースタウンとなるプロラニアン、ヴァルディゼール、ラ・グラヴ、ブルドアゾン、ブリアンソンといった山村に1・2泊しながらの山歩きでした。スキーシーズンの雪景色のアルプスとは全く違う感動がありました。

最後に、ゼミの先輩が在住しているニースに向かって、山岳コースを眺望を楽しみながら南下し、1000キロを超えるドライブ旅行となりました。

コート・ダ・ジュールでは、モンテカルロやサンレモ等のリゾートで3日間息抜きをし、ニース空港からパリ経由帰国の途に着きました。



トラファンの脚のうち

長谷川 登喜 (昭 46 文)

今年のプロ野球も残すところあと30ゲーム余り。トラファンにとってこんなに心地よく晴れがましい年はない。模擬テストのたびにがっかりさせられた出来の悪い息子が急に偏差値90になったようなもの。

トラファンも貯金が40なんて経験したことないものだからどれだけすごいやらわからない・・・

今年はシーズン前から前評判は高かったが毎年5月の連休でシーズンは終わってしまうタイガース、去年の6月も・・・と不安におびえながらも6月、7月と大進撃。マジックは出るしXディはいつ?と我が家も8月30日、9月6日、15日と甲子園のプラチナチケットを入手してXディの大予測。いや～この分じゃ8月中だ、いや9月6日じゃないかな、15日は完全に消化試合だね、などと毎日毎日タイガース談義で盛り上がりビールの量もついつい増える一方。

でもとうとう来ました。Vロードか、はたまた死のロードかと言われたこの8月、我がいとしのタイガースはいつもの猫のようなトラになってしまった。でもこれは早く決めたらお客が入らなくなるから調整してるんだ、否、日本シリーズのために看板選手を休ませてるからだなどと都合のいい言葉に、うんうんせっかくのお楽しみ、ウーンと長いこと楽しんだらいいんだわ・・・と言い聞かせ今日もまたビール片手にナイター観戦です。



会員の皆さま、自由投稿をお待ちしています。
ご遠慮なくどしどし原稿をお寄せください。
ご意見・ご感想をお聞かせください。

PC 同好会

PC 閑談 ウィルスの猛威

PC 同好会の開催は不定期になりましたが、ウィルスの方はますます意気盛んで、毎日ものすごい活躍です。

うちの仕事用の PC は、インターネットには殆ど繋げないので、セキュリティソフトなし、ウィルスのアップデート時々といった状況ですませてました。忘れもしない 8 月 14 日朝、ISDN でメールをダウンロードしていたわずか 10 分間に見事に Blaster ワームにやられました。インターネットが全く切れなくなったのですよ！ あせりもってウィルスを駆除してからセキュリティソフトを入れなおしたところ、なんと 30 分の間に約 200 件の攻撃を受けていました。世の中には人を困らせて楽しむ暇な人が多いのにはびっくりします。

仕事用は発病しましたが、自宅の PC はまったく無事でした。1 日中インターネットへ接続しているにもかかわらずです。セキュリティソフトの履歴を見ても侵入者の形跡もありません。3 日 3 晩寝ない（おお本当か？）で考えた結論は 2 つです。1 つ目は家の PC はルーターを介して光ケーブルと繋がっていたこと。2 つ目は家の PC にはセキュリティソフトが入れてあったこと。この 2 つがポイントでしょう。ウィルスソフトは確かに重要ですが、それだけでは今回のウィルスを防げなかったのではないかという疑惑が湧いてきます。皆様いかがでしたでしょうか。

次回の PC 同好会では「やさしいルーター入門」と称してルーター経験者の意見を述べていただくなんていうのはいかがでしょうか。実験でルーターを持ってきて、実際の PC につなげてみるもの面白いと思います。倶楽部の PC への不法アクセスも大幅に減ると思います。

これからのブロードバンド生活にはルーターは必ずや必需品になると思います。ルーター万歳。

例会は毎月第 3 金曜日に開催しています。一度覗いてみてください。

世話人：市川 義人

「イーゼル会」

今月の絵



（絵画同好会：黒田豊夫）

テニス同好会

今年第 2 回目となる例会を、7 月 26 日、六甲アイランドテニススクエアで開催しました。オブザーバー参加 3 名も含め、合計 7 名の参加でした。

酷暑の中、ウォーミングアップで汗だくとなりながら、その後ダブルスの試合を順番にこなし、これ以上ないほど精一杯の汗を大量にかきました。

人数が少ないことをも考え、私の事務所の事務員（ほぼ初心者）をオブザーバー参加させましたが、人数的には杞憂に終わりました。ただ、レベルは問題としても、やはり多数の参加があってこそその同好会だと再認識しましたが、近年、テニス同好会においては、会員が固定化し、それも出席率が下がるという状況があったことから、これからは参加者を増やす努力をしていこうということになりました。少なくとも、幹事において一本釣りの努力をすることとなりましたので、皆様お気軽に参加ください。次回は、10 月中に開催の予定です。

世話人：茂木立 仁

会員の輪

紀伊国谷隆会員より

坊垣 嘉寿也 (昭 56 経)

『お盆時間』

この頃の外国人や若い人達の犯罪・中高年の自殺のニュースを聞く度に、私のような能天気な人間でも世の中何とかしなければいけなくなってしまったと考えてしまいます。

人は皆、社会的にも精神的にも遺伝的にも何処かに帰属していますが、それがうまくいかない。判らなくなっているのだと思います。自分のアイデンティティーは何なのか。何を受け継ぎ何を伝えていかなければならないのか。アイデンティティーが希薄になって本当は頼りにならないもの、頼ってはいけないものに存在を委ねるような事になってしまっていないか。自省もしなければなりません。

どう生きるのが自分らしいかを考えるだけでなく、隣の人もどのような生き方をしたらその人が幸せになれるのか。またお互いが幸せになれるのか。そんな事も考えなければなりません。

40歳も半ばになる迄いろいろと批判的に世の中を見てきたと思いますが、やっとこの歳になってあるがままに優しさをもって事にあたった方が自分も楽な事に気がつきました。多くの先輩や友人の言う通りでした。

ちょうどお盆を迎えましたので、より穏やかな気持ちで落ち着いて静かな時間を持ってみようと思います。

次号は、渡辺 義博さん(昭 58 商)に輪をつなぎたいと思います。



お詫び

8月号で次執筆者の「坊垣嘉寿也」会員の文字に誤りがありました。

ここにお詫びと訂正をさせていただきます。

(編集部)

井垣誠一郎会員より

安井 明子 (昭 60 理工)

『今年の夏』

例年がない長梅雨。そして涼しいお盆休み。今年の夏、私は腕を痛めてしまい、ゴルフもできなくて、暫く意気消沈していましたが、かわりにミュージカルに夢中になりました。

それまでは、ミュージカルというものを毛嫌いしていた節もありましたが、梅田のドラマシティでふと見た「シンデレラストーリー」は、童話の「シンデレラ」をコミカルに、より現代風にアレンジしたもので、そのハイテンションな楽しさにすっかり魅せられてしまいました。特に、私と娘のお気に入り、東京芸大音楽科在学中の王子役のアクターです。

伸び伸びとした心地よいテノールがシアターを包み込み、観客を魅了します。「やっぱりミュージカルはああいう風に歌がうまくないとね。」なんて、偉そうなことを言いながら帰りましたが、もう一度聞きたくて、聞きたくて、名古屋公演にも出かけて行ったありさまで。これって、一種のいわゆる追っかけ？

それから秋に公演される「ハムレット」、来春の「エリザベート」に先立って、文庫本を読み、家の本棚には、これまでの婦人雑誌に替わって、「シアターガイド」、「ミュージカル」、「Look At Star」などの雑誌が並びました。チケットも手に入れないうちから、渋谷で上演される「ハムレット」が楽しみで楽しみで・・・。

冷夏なんてとんでもない。とても熱い？ミュージカルな夏でした。

来月は、西出 晶子さん(昭 48 法)に書いていただきます。



このコーナーは、リレー式に輪をつないでいくものです。まだ輪の中に入られていない方は、指名がなくても自発的にご参加ください。

輪を二重三重に広げて、交流オアシスの場にしたいと考えています。
(編集部)

～9 月度例会のお知らせ～

9月11日(木)“お月見例会”

9月は趣向を凝らして、「船上の月見」を企画いたしました。ご家族お誘い合わせのうえぜひご参加ください。当日は満月、中秋の名月です。

観光船ルミナスに乗船し、食事を楽しみ船上から観月と洒落たいと思います。

中突堤2階の乗船場に午後6時までにお集まり下さい。ルミナスは、7時に出港しますので遅れないようにお願いします。

受付は5時30分から行います。

順次乗船し、船尾のパーティー会場で例会を進め、7時から懇親会を開催します。

会費： 男性 8,000円

女性及び平成5年以降卒業者 6,000円

講師：堀切民喜会員(昭29経)

堀切先輩は、本年6月21日付で本州四国連絡橋公団の総裁に就任されました。本四架橋や公団の運営など、通常は知り難いお話を聞けるのではないかと思います。また、ルミナスは明石海峡大橋の真下を通過しますので、堀切先輩のお話を聞いたあと、大橋を見るのも普段とは違った趣があるのではないのでしょうか。

新入会員紹介

ホームページ一時閉鎖のお知らせ

リニューアルのために、只今閉鎖しています。ご迷惑をおかけしますが、もうしばらくお待ちください。(担当幹事：市川義人)

～今後の行事予定～

○9月12日(金) 慶早ゴルフ対抗戦
神戸ゴルフ倶楽部(詳細下記)

○10月22日(水) 10月度例会 18時～
倶楽部ルーム 講師未定

○11月16日(日) 関西合同三田会
大阪中之島公会堂(10:30～14:30)
会費：8,000円

平6以降卒および家族5,000円

11月例会は、この会に換えさせていただきます。

○12月19日(金) クリスマス家族例会 18:30
日にちが変更になっています。ご注意ください。
会場：“THE HOUSE OF PACIFIC KOBE”
(神戸市北野町) 会費は未定

詳細につきましては、決まり次第BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。

秋の慶早ゴルフ対抗戦

日時：平成15年9月12日(金) 10:30 集合

場所：神戸ゴルフ倶楽部(六甲山上)

まだ間に合います。参加ご希望の方は、担当森本幹事または事務局まで、急ぎお申し込みください。

編集後記

○今夏は稀な異常気象、頭も世の中も混乱してしまっています。これから長期予報も出ていきますが、まだまだ異変が続きそうです。でも「逆境はこわくない」乗り切っていきましよう。(ほ)

○(暗)